

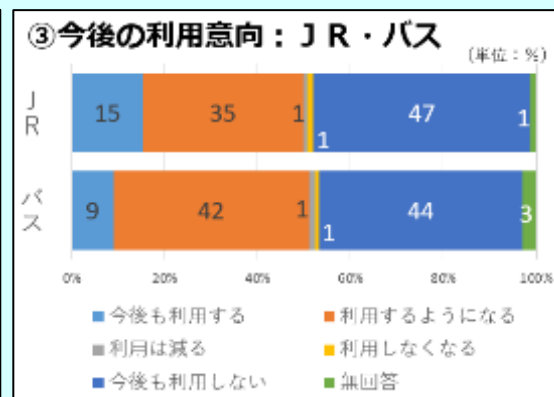
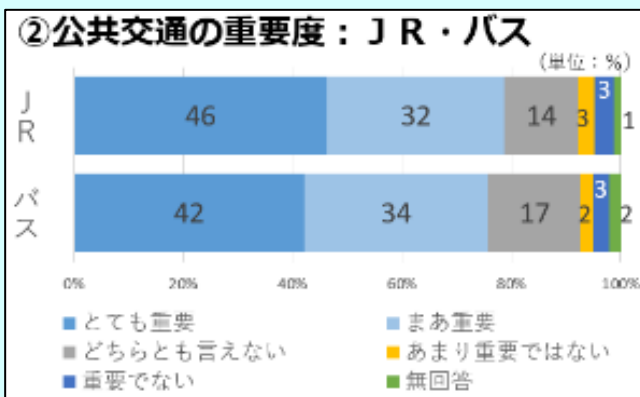
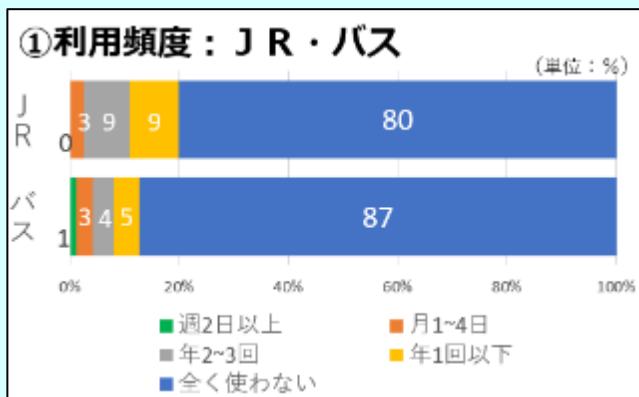
●事業の結果概要 ①

1. 公共交通利用実態調査の実施、鉄道・バス共通時刻表制作

- ・JR釧網線沿線自治体居住者800人（18歳以上・高校生除く）を対象とした公共交通の利用実態に関する調査表を送付
- ・JR釧網線沿線自治体高校生380人に学校を通じて、公共交通の利用実態に関する調査表を配布

公共交通利用実態調査(地域住民アンケート)

■調査内容：釧網線沿線居住者800人対象（18歳以上・高校生除く無作為抽出）・回答235人(29%)

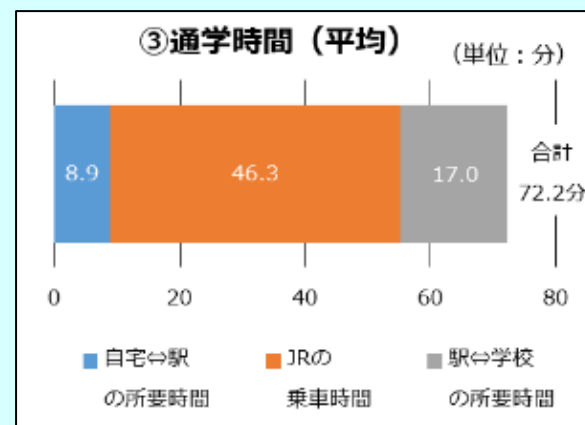
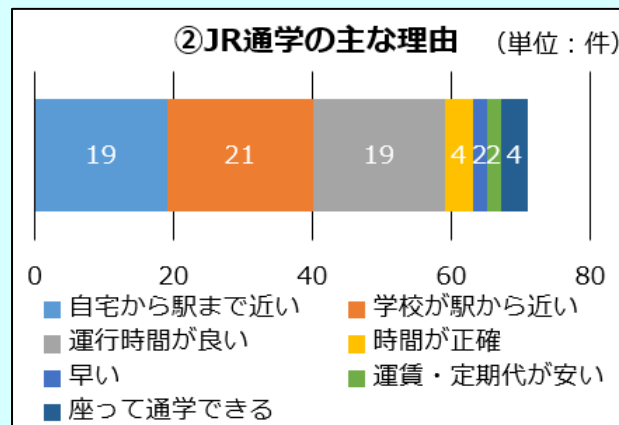
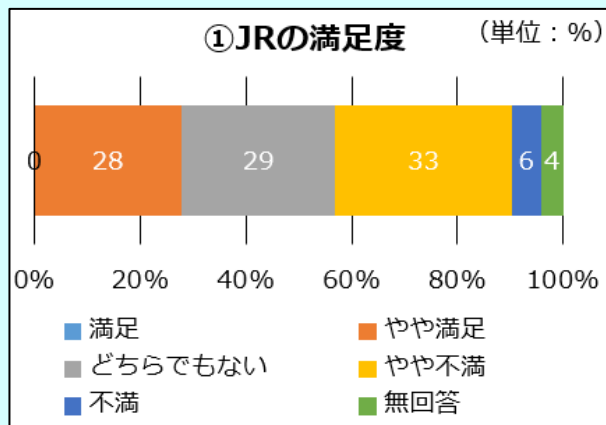


- ・日常的な利用(週2日以上)が、JRで0%、月1~4日でも3%と極めて少なく、約8割が全く使わないと回答。※自家用車所持率97%
- ・実際の利用者は少ないにも関わらず、公共交通としてJR・バスともに「とても重要」と、「まあ重要」を合算すると8割弱となる。
- ・今後の利用意向はJRで35%、バスで42%が利用するようになる と回答。

●事業の結果概要 ②

公共交通利用実態調査（高校生向け）

■調査内容：釧網線沿線の高校通学生380人対象調査（令和5年9月）・回答72人(19%)



- ・ JRの満足度について、満足は0%、やや満足との回答が、3割弱と少なく、やや不満、不満が4割弱と上回っている。他列車との接続や運行本数に対する満足度が低い。
- ・ JRを利用して通学している理由として、学校が駅から近いが21件(29%)と最も多く、次いで運行時間が良いと自宅から駅まで近いが19件(26%)となった。
- ・ 通学時間について、通学時間合計が平均で72.2分と非常に長い。

●事業の結果概要 ③

鉄道・バス共通時刻表制作

■公共交通の利用実態・意向調査の実施にあたり、鉄道とバスの時刻が一目で確認できる共通時刻表を制作し、調査対象者へ配布するほか、駅、主要バスターミナル、公共施設等にも掲出した。

釧網本線 鉄道・バス共通時刻表 R5.5月1日現在 (夏ダイヤ)

上り
釧路→川湯温泉→知床斜里→網走

バス運行会社名/線	路線	種別	時刻	備考
JR 釧路 釧路バス停留所	釧路	普通	06:00	
		普通	06:15	
		普通	06:30	
		普通	06:45	
		普通	07:00	
		普通	07:15	
		普通	07:30	
		普通	07:45	
		普通	08:00	
		普通	08:15	
JR 網走 網走バス停留所	網走	普通	06:00	
		普通	06:15	
		普通	06:30	
		普通	06:45	
		普通	07:00	
		普通	07:15	
		普通	07:30	
		普通	07:45	
		普通	08:00	
		普通	08:15	

運輸各社への連絡・問合せ先

網走バス 本社・営業所 ☎0152-43-4101 網走観光交通 本社営業所 ☎0152-66-3432 斜里バス 本社営業所 ☎0152-23-2451 阿寒バス 総務営業所 ☎015-486-7716

JR北海道 釧網管内センター ☎011-222-7111 発行者：JR釧網本線維持活性化実行委員会

釧網本線 鉄道・バス共通時刻表 R5.5月1日現在 (夏ダイヤ)

下り
網走→知床斜里→川湯温泉→釧路

バス運行会社名/線	路線	種別	時刻	備考
JR 網走 網走バス停留所	網走	普通	06:00	
		普通	06:15	
		普通	06:30	
		普通	06:45	
		普通	07:00	
		普通	07:15	
		普通	07:30	
		普通	07:45	
		普通	08:00	
		普通	08:15	
JR 釧路 釧路バス停留所	釧路	普通	06:00	
		普通	06:15	
		普通	06:30	
		普通	06:45	
		普通	07:00	
		普通	07:15	
		普通	07:30	
		普通	07:45	
		普通	08:00	
		普通	08:15	

運輸各社への連絡・問合せ先

網走バス 本社・営業所 ☎0152-43-4101 網走観光交通 本社営業所 ☎0152-66-3432 斜里バス 本社営業所 ☎0152-23-2451 阿寒バス 総務営業所 ☎015-486-7716

JR北海道 釧網管内センター ☎011-222-7111 発行者：JR釧網本線維持活性化実行委員会

・釧網線の主要駅に掲出するほか、沿線の自治体、バス会社、高校、高等専門学校に配布した

●事業の結果概要 ④

2. 観光利用に関する意向調査の実施

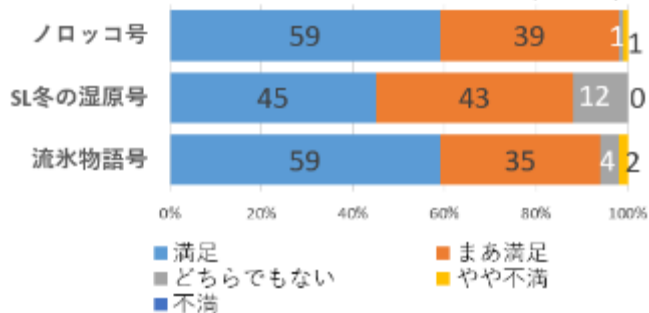
・調査会社のWEBモニター向けにアンケートを実施

■調査内容：過去5年間で観光旅行で釧網線を利用した者216名

＜札幌圏、関東圏、関西圏＞（令和5年8月）

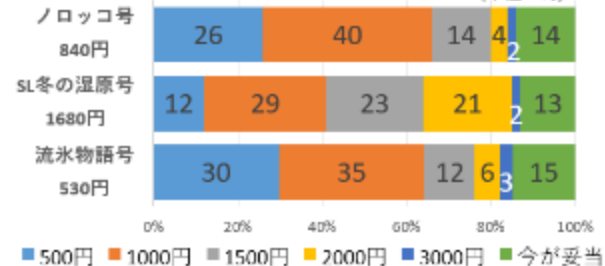
①観光列車の満足度

(単位：%)



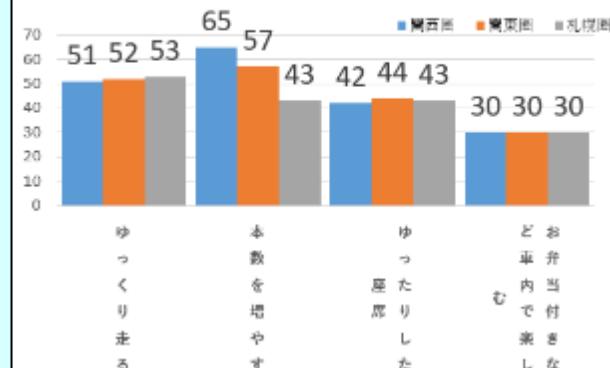
②観光列車の指定席料金受容価格

(単位：%)



③観光列車魅力向上策（上位）

(単位：%)



- ・観光列車の満足度について、ノロッコ号、流水物語号の満足度(満足+まあ満足)90%以上、SL冬の湿原号の満足度が88%、不満の内容は車内温度や混雑など
- ・指定席料金の受容価格について、ノロッコ号は現状840円以上の容認が60%と半数を超えている。

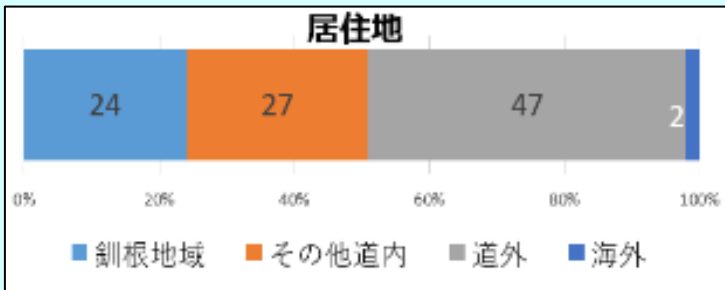
●事業の結果概要 ⑤

3. くしろ湿原ノロッコ号実証運行

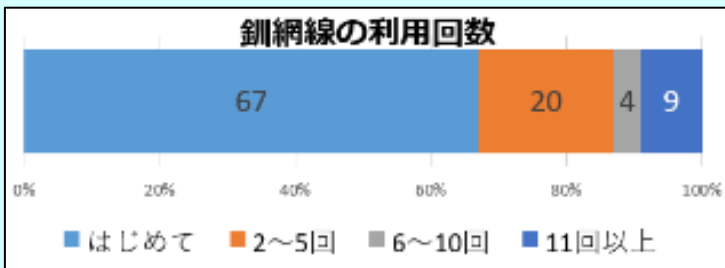
- ・10/8,9の2日間に釧路湿原駅に約1時間停車し、細岡展望台から夕陽を眺めるノロッコ号を運行。
- ・10/13~15の3日間に夕陽の時間帯に合わせた夕陽ノロッコ号を運行（10月は初めて）

- 運行日 : 10月8日(日)、9日(月・祝) 釧路湿原駅 約1時間停車
10月13日(金)~15日(日) 夕陽ノロッコ
- 目標 : 150人/便
- 実績 : 168人/便 (長時間停車 146人/便、夕陽 182人/便)
- 調査結果 : 調査回答数672名

10/8細岡展望台



- ・釧路市が128人（22%）と最も多い
- ・釧路市以下、札幌市81人、東京都65人
- ・海外は12人でうち8人が台湾



- ・はじめてが67%と非常に多い
- ・新たな試みで新規の確保につながっている

●事業の結果概要 ⑥

4. いつもの列車で観光気分周知強化の実施

・沿線観光情報の自動音声ガイドを周知するシールを釧網線を走行する54形車両13両の各座席窓下に貼付

○目標：アプリアクセス数 昨年度比10%増（努力目標）

○実績：6,7月～**6.7人/日(対前年319%)**、8,9月～**13.5人/日(対前年395%)**

・自動案内放送を聞きたいタイミングで聞けるようにアプリ画面を改修するとともに、シールを貼って利用者が更に増加した

釧網線・花咲線 Senmo Line・Hanasaki Line

沿線観光情報 音声ガイド
Information of scenic sites given by "audio guide"

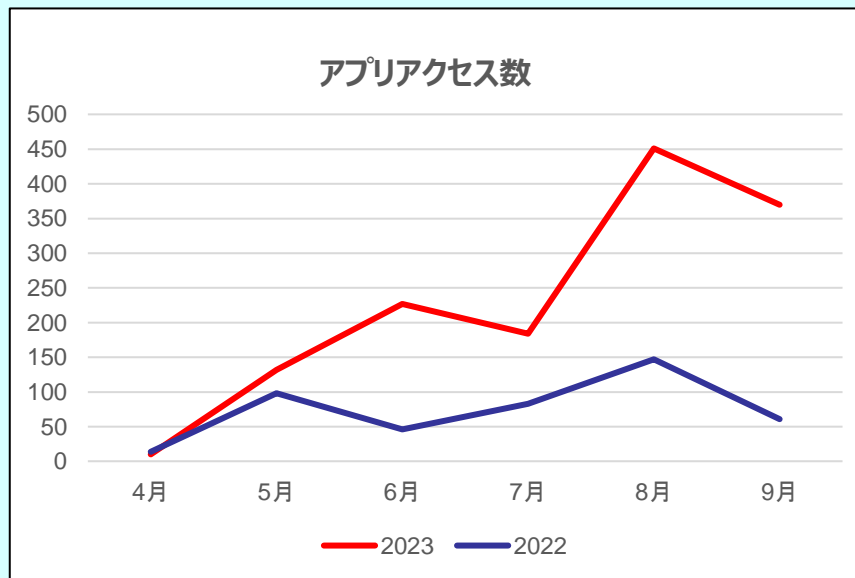
「音声ガイド」アプリ情報をダウンロードして沿線観光情報を聞くことができます。

Free Application download

ココシルアプリ
<https://kokosil.net/>

ココシルアプリ 無料配布中!

App Store Google Play



●事業の結果概要 ⑦

5. サイクルトレイン実証運行

- ・観光線区としてのJ Rの利用促進及び自転車と公共交通を活用した地域活性化を目的として実施
- ・上級者、初級者にコースを分けたモニターツアーを実施

- 運行日 : 令和5年9月3日(日)
- 車両 : H100形ラッピング車両2両団体臨時列車
- 区間 : 上級者コース
行き: 東釧路駅~川湯温泉駅、帰り: 摩周駅~東釧路駅 列車乗車
川湯温泉駅~摩周駅サイクリング
- 初級者コース
往復: 東釧路駅~川湯温泉駅 列車乗車
川湯温泉駅~川湯温泉駅サイクリング
- 目標 : 自転車利用22人
(1両あたりの最大積み込み数11台を目標)
- 実績 : 自転車21人参加

CYCLE TRAIN
花咲線・釧網線
サイクルトレイン
モニターツアー

H100形ラッピング
トレインに乗って
鉄道+サイクリングの
旅へ出かけよう

サイクルトレインは、
観光客や地元住民
のみなさまからのご要望
に応え、観光促進の観点から、
鉄道+サイクリングの魅力を
より多くの人に伝えるため
に、本線区管内の公共交通
機関(列車、バス)とサイクリング
を組み合わせるツアーを実施
いたします。

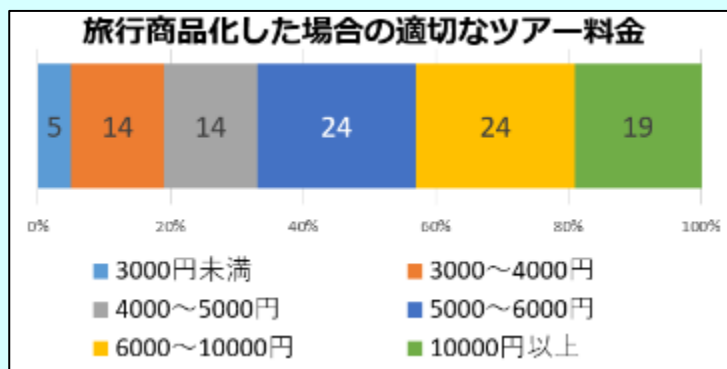
花咲線 8月27日(日) 8:00~18:30
上級者コース 2両1往復 初級者コース 2両1往復

釧網線 9月3日(日) 7:20~18:00
上級者コース 2両1往復 初級者コース 2両1往復

参加費: 交通費、保険料 各20円
(2名以上参加の場合は100円)

※1 北海道観光組合連合会
※2 問い合わせ先(一社)北海道観光技術センター (TEL: 096-948-1100)
※3 問い合わせ先(一社)北海道観光技術センター (TEL: 096-948-1100) メール: info@teccnet.or.jp

詳細は裏面へ



- ・満足度は大変良い67%、良い33%と高い
- ・旅行商品化の際に4人(19%)が1万円以上と高評価
- ・支援なしでも実現可能な実施方法や価格設定の検討が課題